

株式会社 トリケミカル研究所  
第45期(2023年1月期)  
第2四半期決算説明資料

東京証券取引所  
証券コード：4369

# 1. 2023年1月期第2四半期決算実績

単位：百万円

	23.1期 上期実績	23.1期 上期計画	(ご参考) 22.1期 上期実績	(ご参考)前年同期比	
				増減額	増減率
売上高	6,548	6,590	5,367	1,181	22.0%
営業利益	1,911	1,690	1,457	453	31.1%
経常利益	3,508	2,590	2,448	1,059	43.3%
当期純利益	2,703	2,010	1,881	822	43.7%

売上・利益ともに前年比大幅増  
 経常利益に持分法投資利益1,177百万円  
 一部製品(半導体向け以外)で原料調達難による未達あり  
 円安進行により各利益に増益効果あり(期初想定 \$ 1 = ¥ 110)

単位：百万円

	22/7月末	(ご参考) 22.1期末	増減額
流動資産	18,229	14,386	3,843
固定資産	12,072	13,902	-1,830
資産合計	30,301	28,288	2,012
流動負債	3,608	3,465	143
固定負債	2,915	3,503	-587
負債合計	6,523	6,968	-444
株主資本	23,137	21,083	2,053
その他包括利益累計額	640	236	403
純資産合計	23,777	21,320	2,457
負債純資産合計	30,301	28,288	2,012

## 主な増減要因

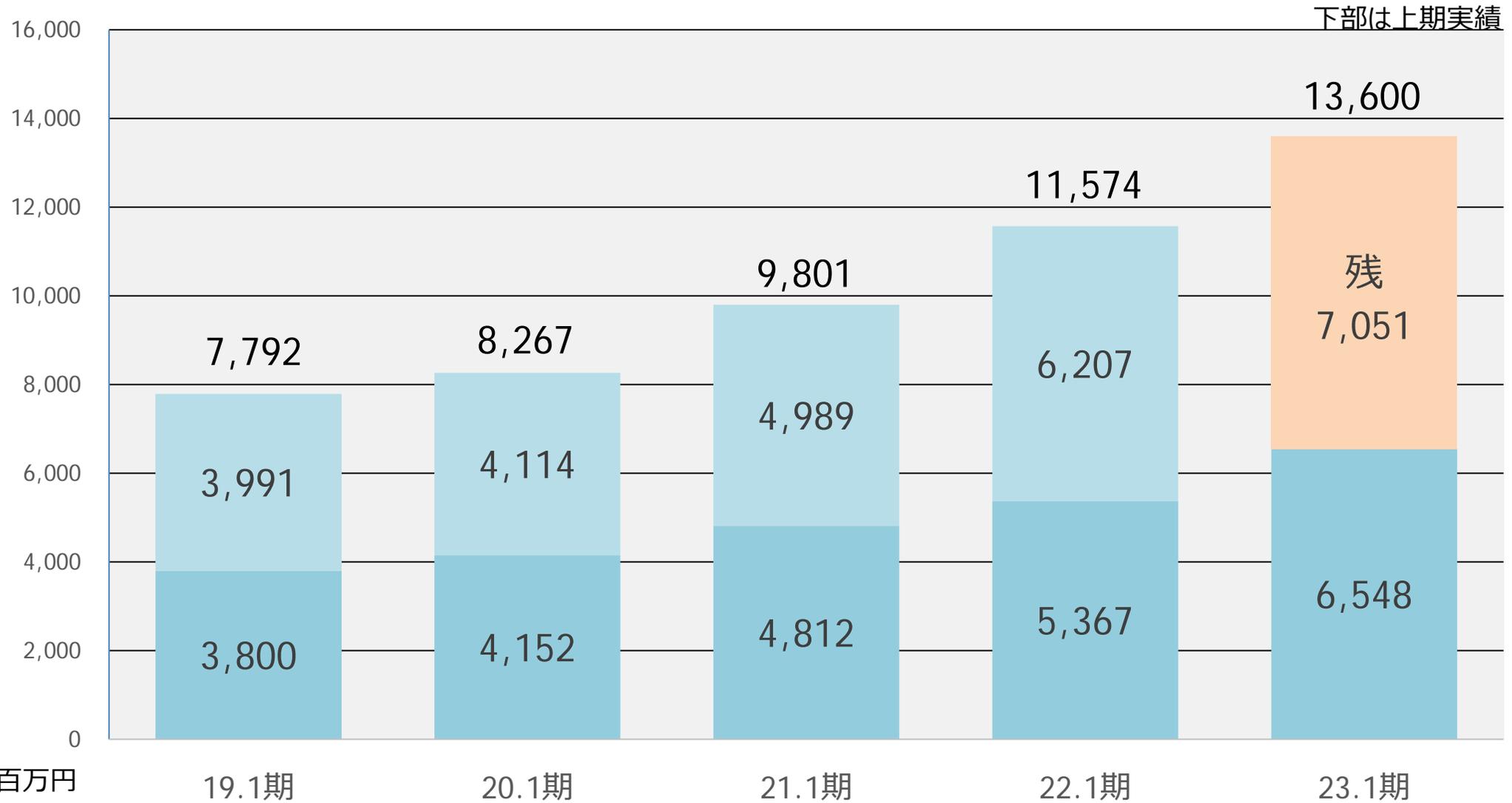
流動資産	現金及び預金の増加	+2,272
	売上債権の増加	+1,136
固定資産	持分法適用会社からの配当に伴う 投資有価証券減少	-2,369
	有形固定資産の増加	+483
流動負債	買掛金の増加	+246
固定負債	長期借入金の減少	-413
純資産	純利益計上による利益剰余金の増加	+2,053
	為替換算調整勘定の増加	+399

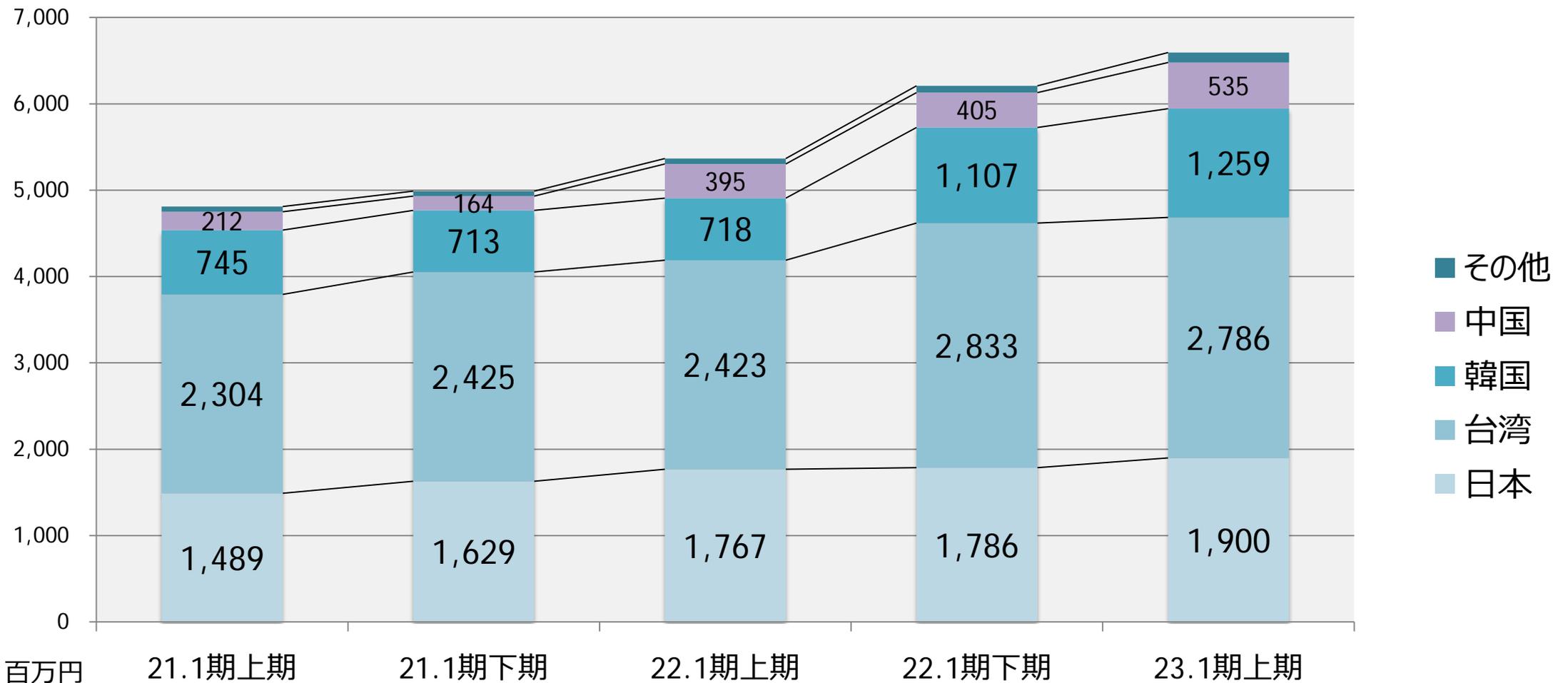
単位：百万円

	23.1期上期	(ご参考) 22.1期上期
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,496	2,118
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,037	-460
財務活動によるキャッシュ・フロー	-1,179	3,442
現金及び現金同等物の増減額	2,272	5,116
現金及び現金同等物の期末残高	10,306	6,815

## CFの状況

営業CF	税前当期利益計上	+3,508
	減価償却費計上	+597
	利息・配当金の受取額	+3,892
	持分法による投資損益	-1,177
	売上債権の増加額	-1,115
	法人税等の支払額	-930
投資CF	有形固定資産の取得	-1,015
財務CF	借入金の返済額	-484
	配当金の支払額	-648





単位：百万円

21.1期上期

21.1期下期

22.1期上期

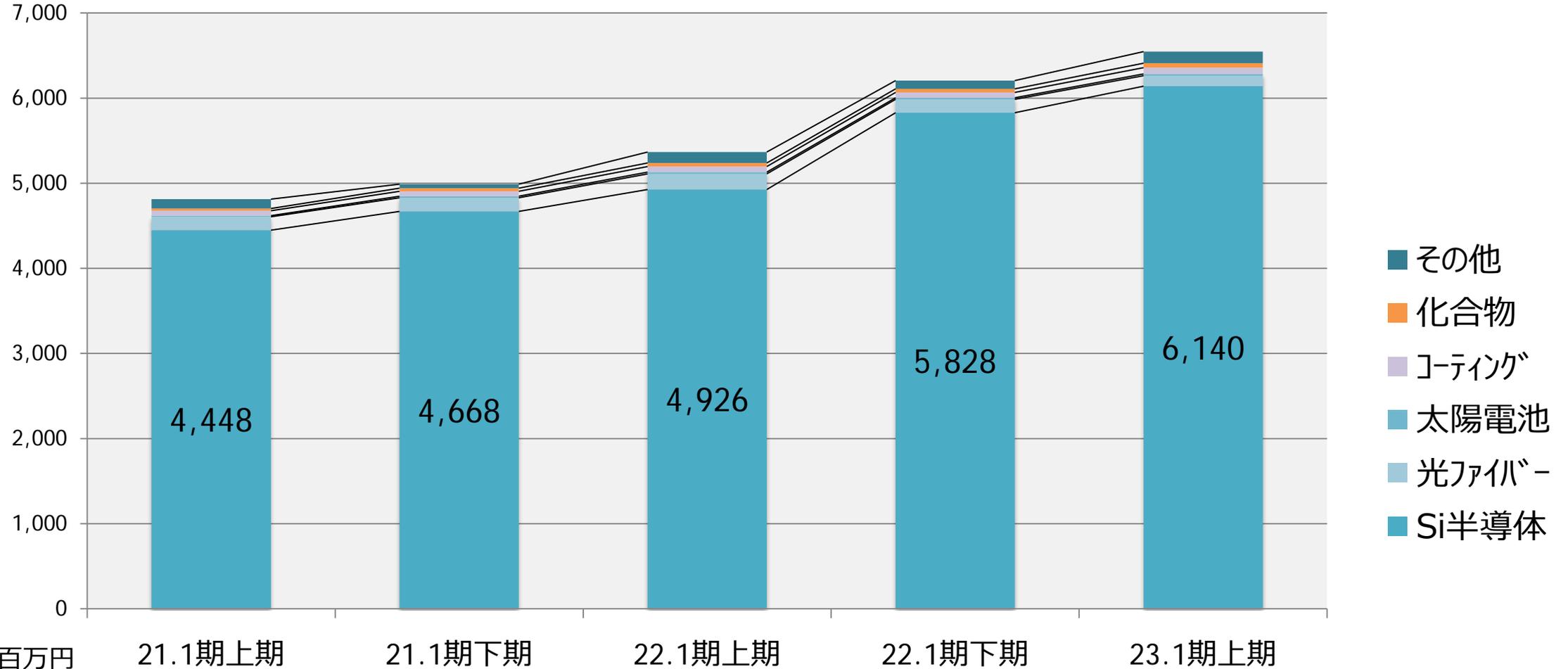
22.1期下期

23.1期上期

- その他
- 中国
- 韓国
- 台湾
- 日本

※当社推定による概算値

全ての地域において堅調な推移



単位：百万円

21.1期上期

21.1期下期

22.1期上期

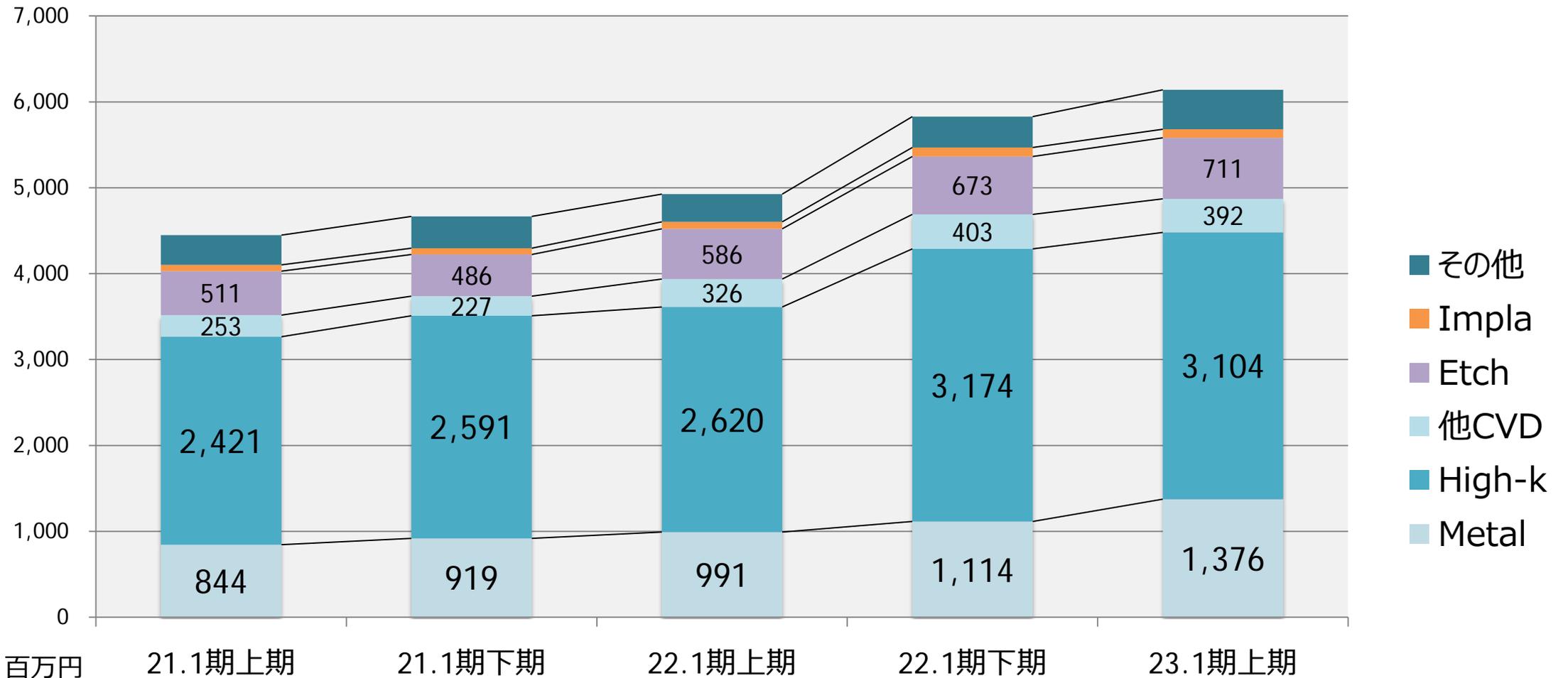
22.1期下期

23.1期上期

- その他
- 化合物
- コーティング
- 太陽電池
- 光ファイバー
- Si半導体

※当社推定による概算値

半導体向け売上は順調に推移



単位：百万円

21.1期上期

21.1期下期

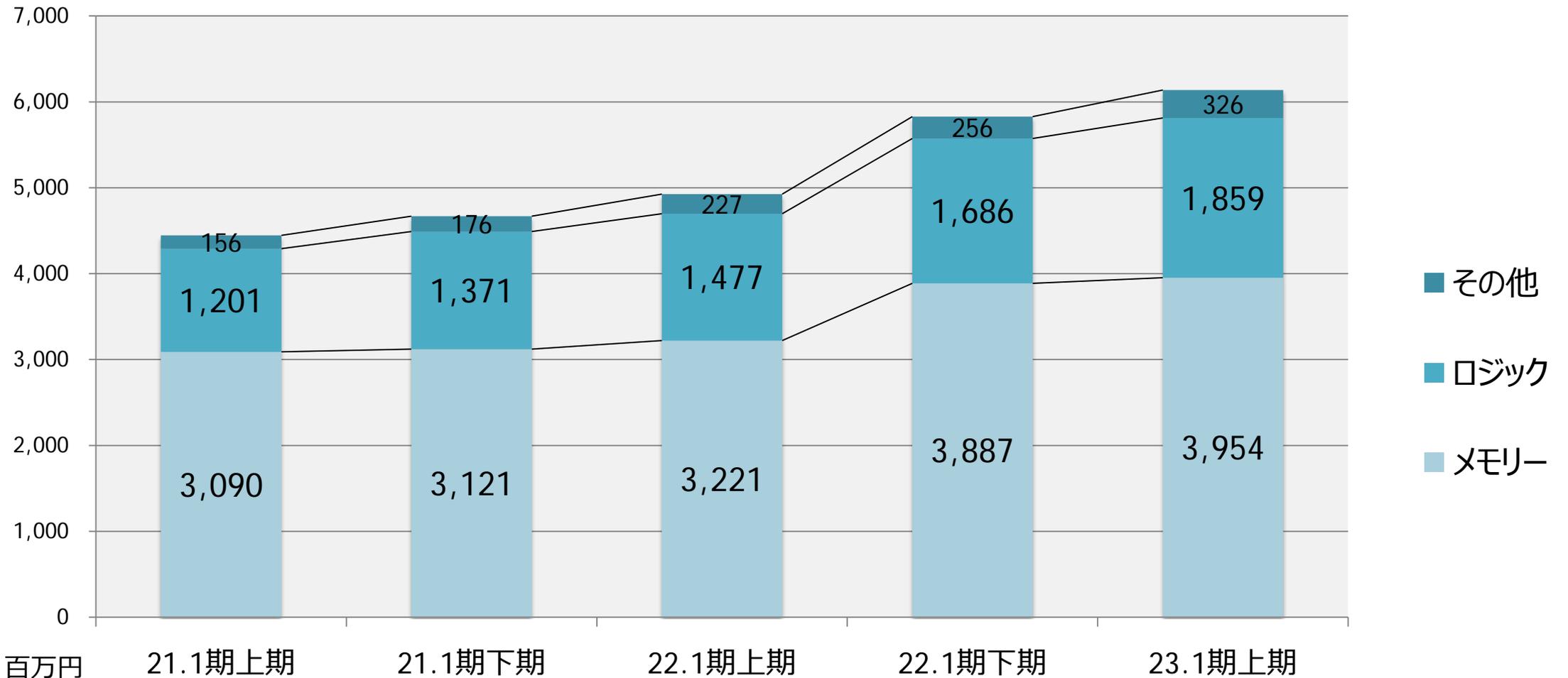
22.1期上期

22.1期下期

23.1期上期

※当社推定による概算値

主力製品は概ね好調



単位：百万円

21.1期上期

21.1期下期

22.1期上期

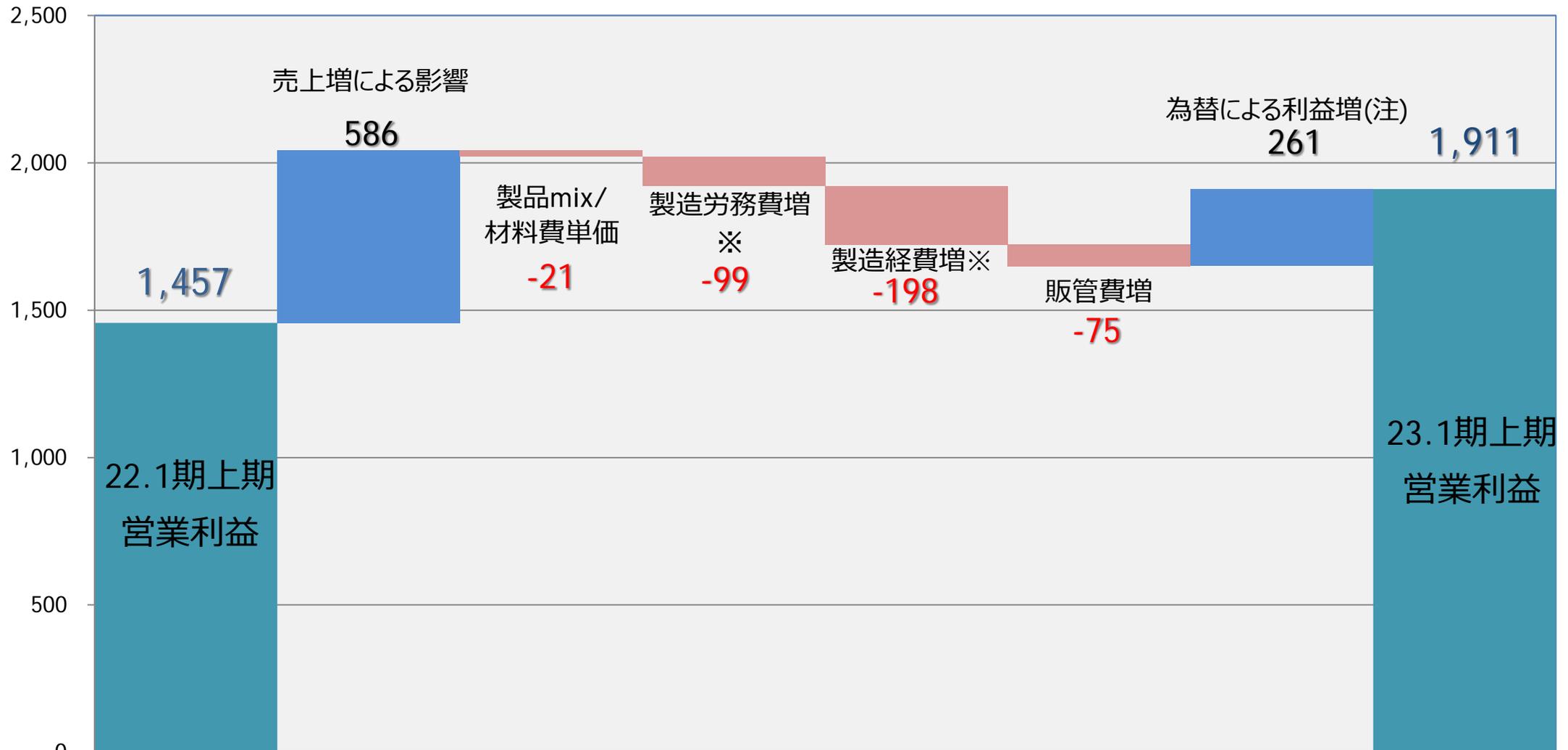
22.1期下期

23.1期上期

- その他
- ロジック
- メモリー

※当社推定による概算値

ロジック向けの成長が顕著



単位：百万円

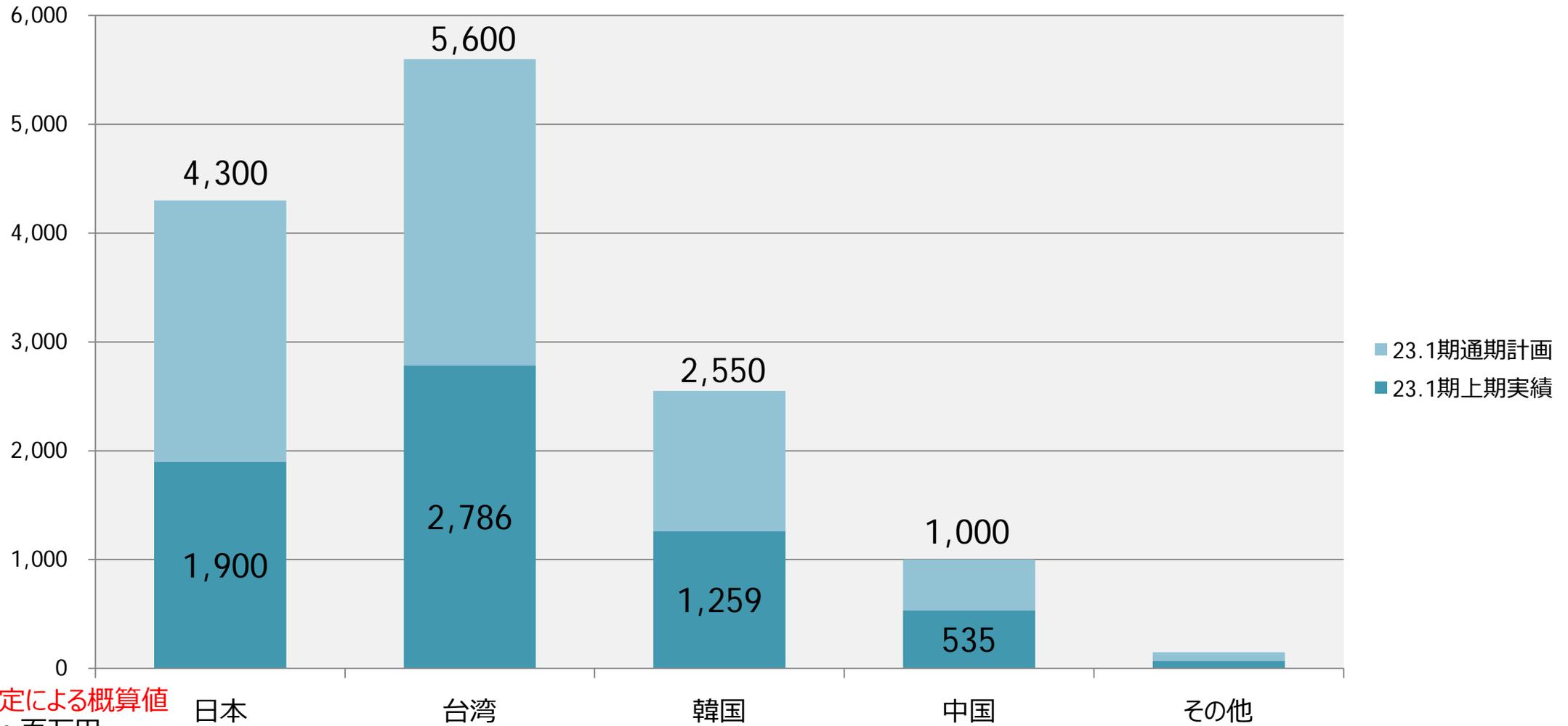
(注)上期平均為替レート：\$1 = ¥123.30(期初想定は\$1 = ¥110)

## 2. 2023年1月期業績見通し及び戦略

単位：百万円

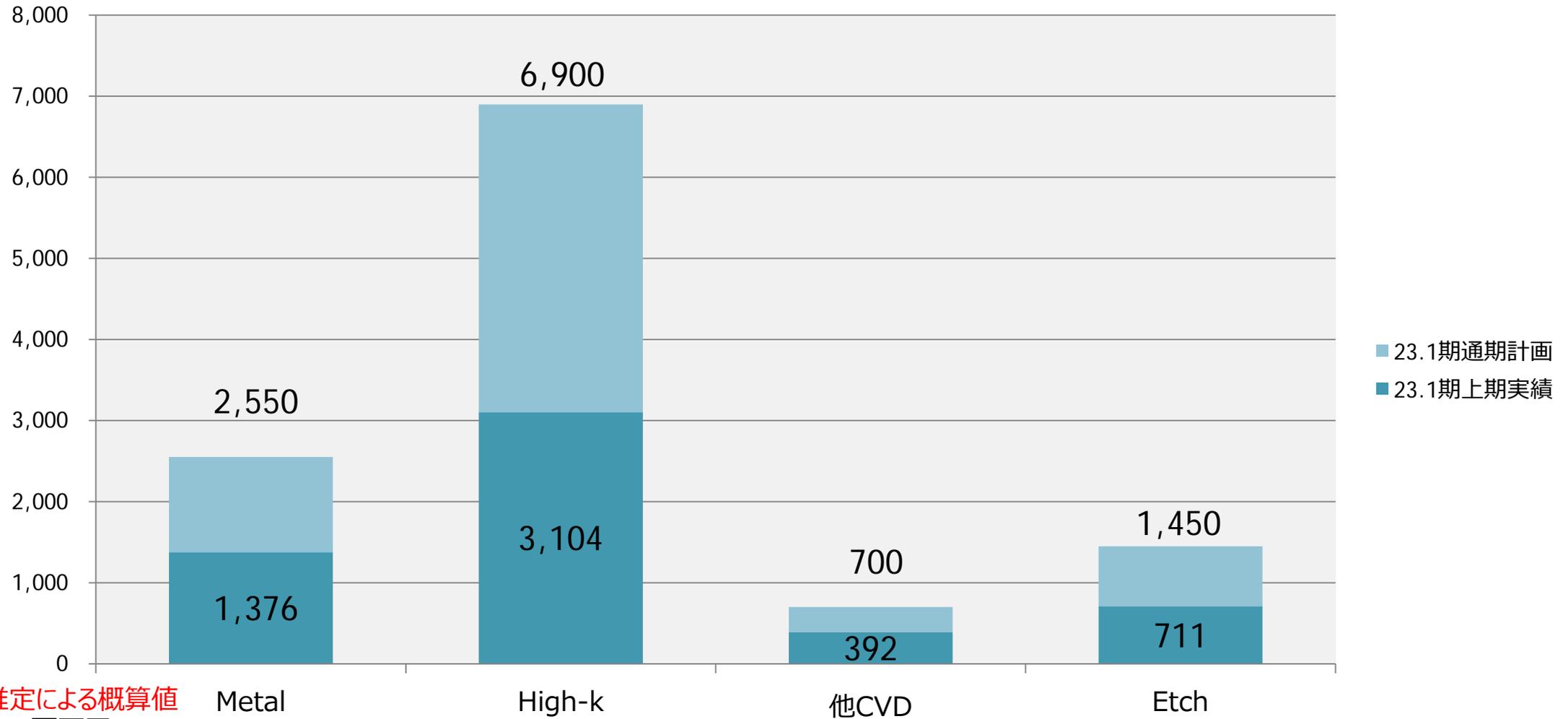
	23.1期上期	23.1期通期 (修正計画)	進捗率	(ご参考) 22.1期通期
売上高	6,548	13,600	48.2%	11,574
営業利益	1,911	3,621	52.8%	2,976
経常利益	3,508	6,648	52.8%	5,294
当期純利益	2,703	5,193	52.1%	4,095

売上・利益ともに成長を継続  
下期は期初計画を据え置き



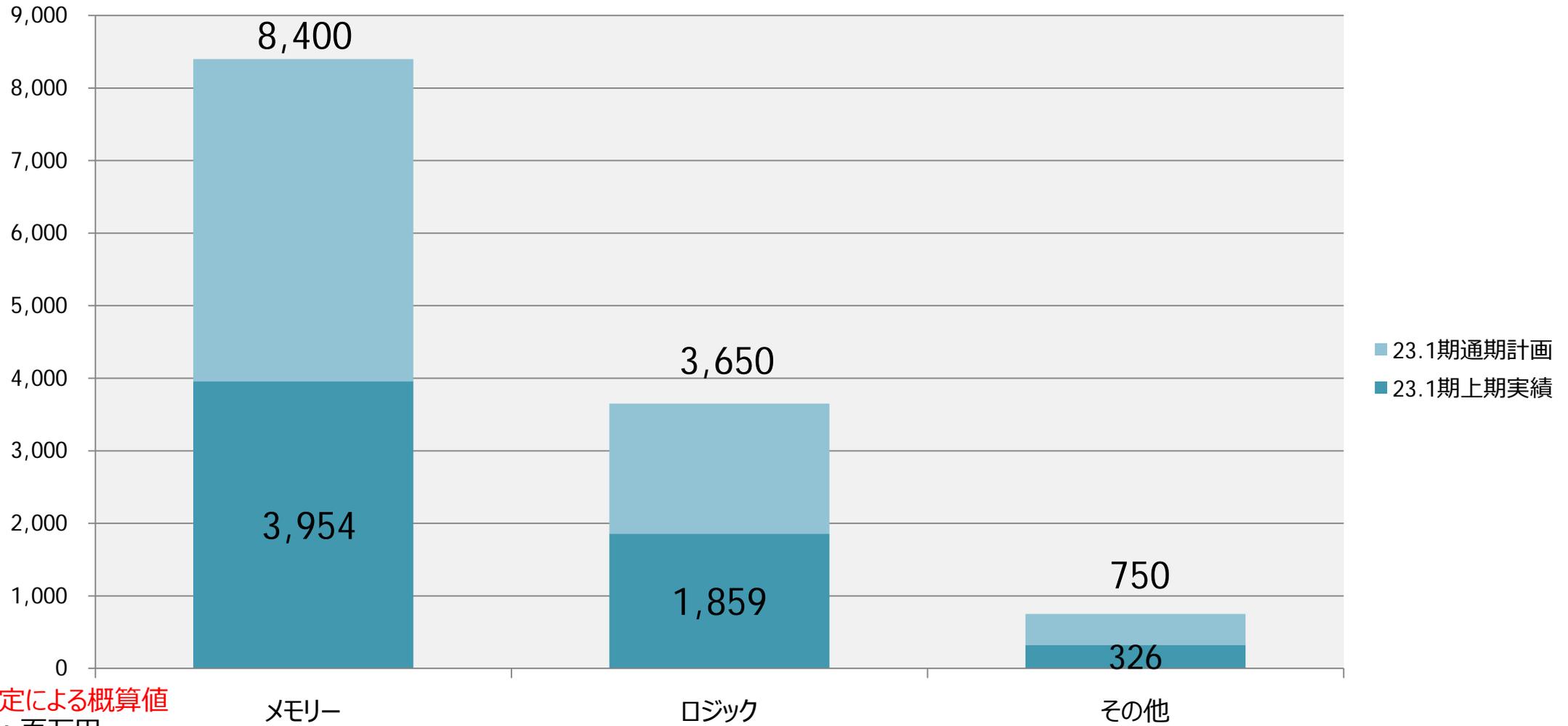
※当社推定による概算値  
単位：百万円

各地域とも概ね堅調な進捗



※当社推定による概算値  
単位：百万円

主力のHigh-kの成長に期待



※当社推定による概算値  
単位：百万円

メモリー向け売上の成長に期待

## 外部環境見通しなど

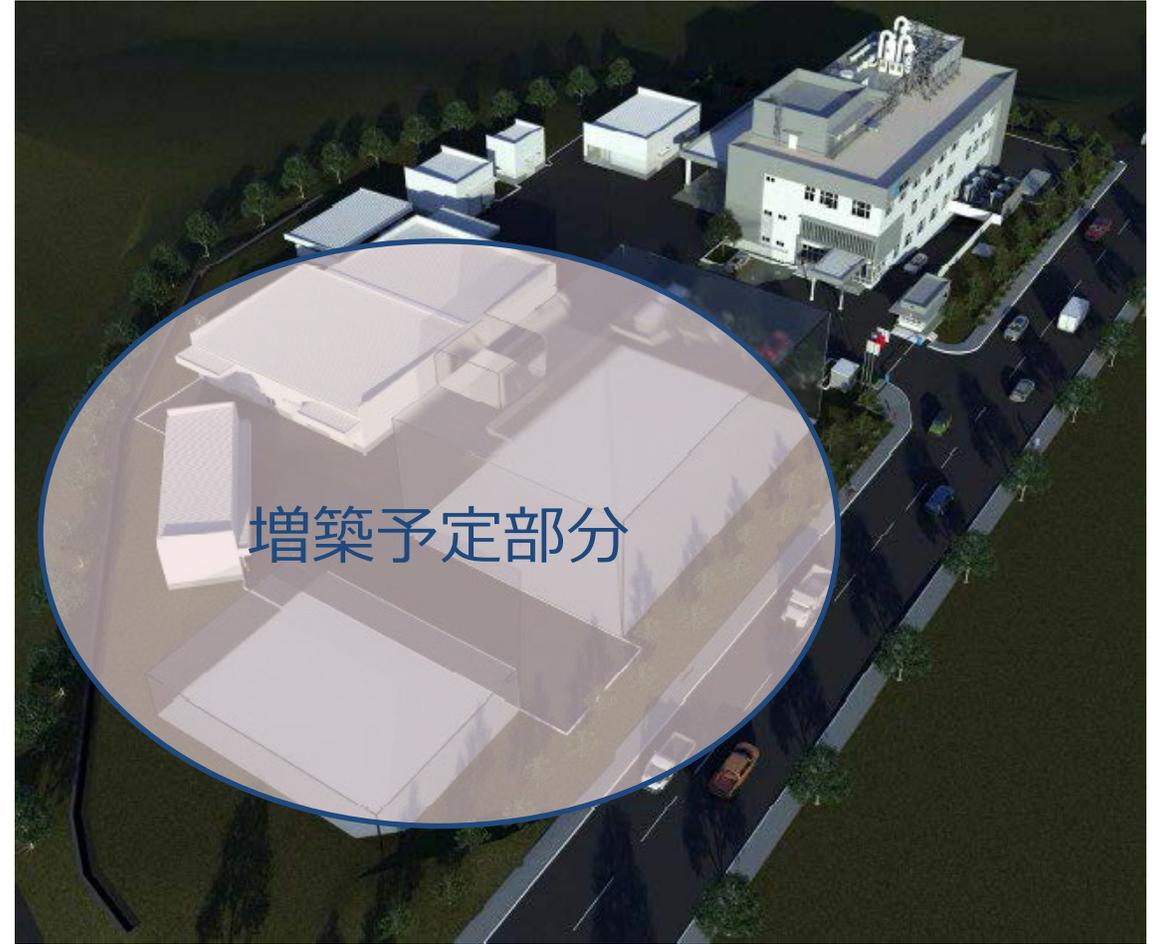
1. 半導体生産の落ち込みは今のところ見られず
2. 下期は日本・韓国向け売上増加の見通し
3. 一部原材料の調達難は継続の見込み(業績に大きな影響はなし)

※主に為替の動向が不透明であることと、材料費・物流費等高騰が継続していること等を考慮し下期計画は当面据え置き

## 下期の施策

1. 第2工場を中心とした生産性向上
2. 安全・品質管理体制の強化継続
3. 台湾子会社工場2期工事・顧客による製品評価継続

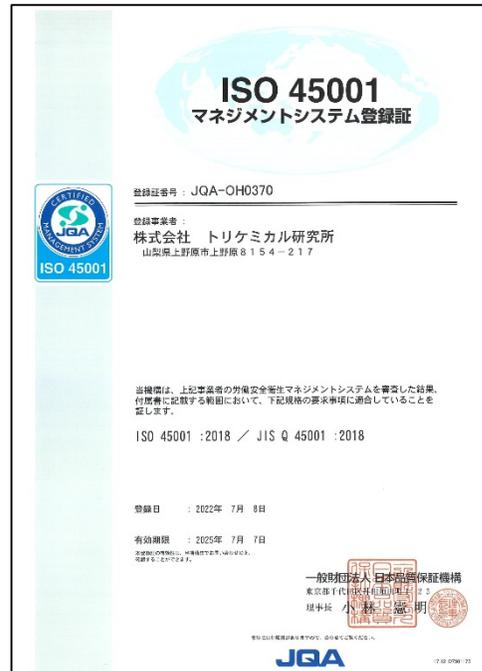
### 3. 中期経営計画各施策の進捗



## ISO45001(労働安全衛生マネジメントシステムの国際標準)の認証を取得いたしました

最先端・高純度化学薬品の開発・製造・販売を事業としている当社は「化学物質ごとの危険性や管理方法」を正しく認識し、社員及び関係者の安全性向上や健康増進を常に念頭に置き、以下の活動を行います。

- (1)労働安全衛生管理組織を整備し、責任と権限を明確にして、労働安全衛生活動を推進します。
- (2)労働安全衛生に関する法的要求事項、及び社内規則を順守します。
- (3)安全で衛生的な職場を実現する為、労働安全衛生目標を設定し改善に努めます。
- (4)職場の危険有害要因を明確化し、継続的にリスクアセスメントを実施することにより、快適で安全な環境を目指します。
- (5)労働安全衛生パフォーマンス向上の為PDCAサイクルを展開し、継続的な改善の実施に努めます。
- (6)当社で働く人全員の協力の下に、全員参加の労働安全衛生活動を実施します。





この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいております。  
あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績とは大きく異なる可能性がございますことをあらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

お問合せ先： [homepageinfo2@trichemical.com](mailto:homepageinfo2@trichemical.com)